

○事業所名	石垣まゐるのいえ		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 10日		R8年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	R8年 1月 10日		R8年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	R8年 2月 1日		R8年 2月 27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4 (回答数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	園・保護者と丁寧に情報共有し、訪問後の振り返りまで含めた連携体制が築けていること。	訪問時の観察内容をもとに、園や保護者へ分かりやすく伝え、支援計画や次回支援に反映している。	共有内容の様式化や事前確認を進め、より継続的で見通しの持てる連携につなげる。
2	こどもの特性や発達段階に応じた具体的な助言や直接支援が、実践しやすい形で提供できていること。	遊びや生活場面で取り入れやすい関わり方を、実際の場面を通して具体的に伝えている。	園の職員配置や集団場面を踏まえ、限られた人員でも実行しやすい支援方法の提案をさらに充実させる。
3	訪問支援開始後、こどもの成長や課題の軽減が感じられ、保護者・訪問先施設からの満足度が高いこと。	モニタリングを行いながら支援内容を調整し、こどもの変化に応じた支援の見直しを行っている。	支援による変化を記録・共有し、成長の見える化を進めて支援の効果をより共有しやすくする。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援の役割や、対象児への直接支援と職員への助言支援の範囲について、十分なすり合わせが必要なこと。	支援の目的や当日の関わり方の説明が十分でない場合があり、園側に判断の迷いが生じやすい。	訪問前に支援目的・実施範囲・役割分担を確認し、園と共通理解を持ったうえで訪問を実施する。
2	園の実際の人員配置や集団保育の環境下で、より取り入れやすい支援方法の提示を充実させる必要があること。	助言内容が個別には有効でも、多人数保育の場面では実践に工夫が必要になることがある。	20人に対し職員2人程度の体制も想定し、現場で継続しやすい簡潔な手立てや環境調整の提案を増やす。
3	訪問時の環境変化が、対象児以外のこどもの様子やクラス全体の流れに影響する場合があること。	訪問支援員の出入りや対象児との関わりが刺激となり、他児の気持ちや行動が変化することがある。	訪問時間帯や関わり方、立ち位置等を工夫し、クラス全体への影響も含めて園と振り返りながら調整する。

事業所名	石垣まあ〜るのいえ
------	-----------

公表日 R8 年 3 月 31 日

利用児童数 R8 年 2 月 1日 回収数 4

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3			2		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3			1		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3			1		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3			1		
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	3			1		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	3			1	子どもに合った対応をしてくださっています。通ってから成長のスピードも早く感じています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	3			1	子どもの少しの変化にも気づき理解してくださっていると思います。	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	3			1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	3			1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	3			1		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	3			1		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3			1	わかりやすく丁寧に良かったです。説明もとても親切で不安がいっきになくなりました。	
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3			1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3			1		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	3			1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3			1	見学ができる時間に合わせていつも丁寧に説明してくださります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	4					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3			1		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	3			1		

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3			1	子どもの成長の変化に合わせて対応してくださっています。	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4				丁寧に行なっていると思います。	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3			1	とてもわかりやすく共有して下さり安心しております。	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3			1	子どもの様子をわかりやすく発信してくださっています。なので安心しています。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4				すぐに対応して下さい助かっています。	
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4				とても喜んでおります。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	4				とても満足しております。いつもありがとうございます。	

事業所名			公表日			R8年 3月 31日		
石垣まあ〜るのいえ			利用児童数			年 月 日 回収数 4		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4			・よく観察した上で助言して頂いてとても分かりやすいです。 ・園での遊びの中で取り入れやすい動きや対応をアドバイス頂いています。"	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4			・現状での発達段階を踏まえた上で助言頂いているのでなるほどと思います。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4			・質問に対して私達がわかりやすいように丁寧に回答してくれています。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4			・基本的には軽減されてきていますが、下記のような課題もあります。 ・食事の際お皿をぶつけたりかんしゃくを起こしたりした際の対応について助言を参考にしたところ改善がみられた。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	4				
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・園と事業所の両方で共に子どもの様子を伝え合い、支援の方法について話し合うことができたことがとても良かった。 ・園での困り感や質問に具体的に分かりやすく回答していただき実践することができている。これからもお互い連携し合いたいと思った。 ・保育所等訪問支援事業が対象児への直接的援助支援なのか、職員への援助方法支援なのか。対象児への支援の場合、どの辺りまでお願いしてもいいのか等のすり合わせを行なっていきたい。 ・職員への支援の場合、園としては基本子ども20人に対し職員2人（5歳児の場合20対1の時もある）体制のため、その環境での支援方法も学んでいきたい。 ・訪問支援に来ていただいた日は多少なりとも環境が変わり、対象児でない子で、いつもの園の姿でない子が数名います。（テンションが上がってしまったり、対象児との関わりが少なくなり機嫌を損ねたり等）今後はそういう事も課題になってくると思うので、そういう部分も含め、連携を取っていけたらと思います。 ・子どもに直接関わって支援の仕方を教えていただけてとてもわかりやすく勉強になります。 ・振り返りの時もこちらからの質問にしっかり答えてもらい、アドバイスしてもらえてとても助かっています。					このたびは、保育所等訪問支援について貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 園と事業所の双方でお子さまの様子を共有し、支援方法について話し合うことができたこと、また、園での困り感やご質問に対して具体的にお伝えした内容を実践していただけていることを、大変ありがたく思っております。お子さまの成長も感じていただけているとのこと、私たちにとっても大変嬉しく、今後の支援の励みになります。 ご指摘いただいた、保育所等訪問支援の役割については、対象児への直接的な支援と、職員の皆さまへの支援方法の助言の両面がありますので、今後は「どのような目的で訪問し、どこまでを支援として行うか」を事前により丁寧にすり合わせてまいります。 また、園の職員配置や集団保育の実際の環境を踏まえたうえで、無理なく取り入れやすい支援方法を一緒に検討し、現場で活かしやすい形でお伝えできるよう努めてまいります。加えて、訪問支援時に対象児以外のお子さまにも環境の変化による影響が見られる点についても大切な課題として受け止めております。今後は、訪問時の関わり	

事業所名		石垣まあ〜るのいえ					公表日	R8年	8月	6日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点				
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2							
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2							
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2							
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2							
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2							
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2							
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2							
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2							
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、元児発達支援員は責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2							
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2							
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2							
	12	こどもの認知行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2							
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2							
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2							
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2							
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2							
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2							
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2							

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		研修機会をもっと増やしてほしい	定期的に研修を企画・実行する
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		もっと詳しく伝えていく	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2		きょうだい児の交流の必要性検討（年齢が低いため）	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			
訪問先施設	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	1	今後必要に応じて実施	